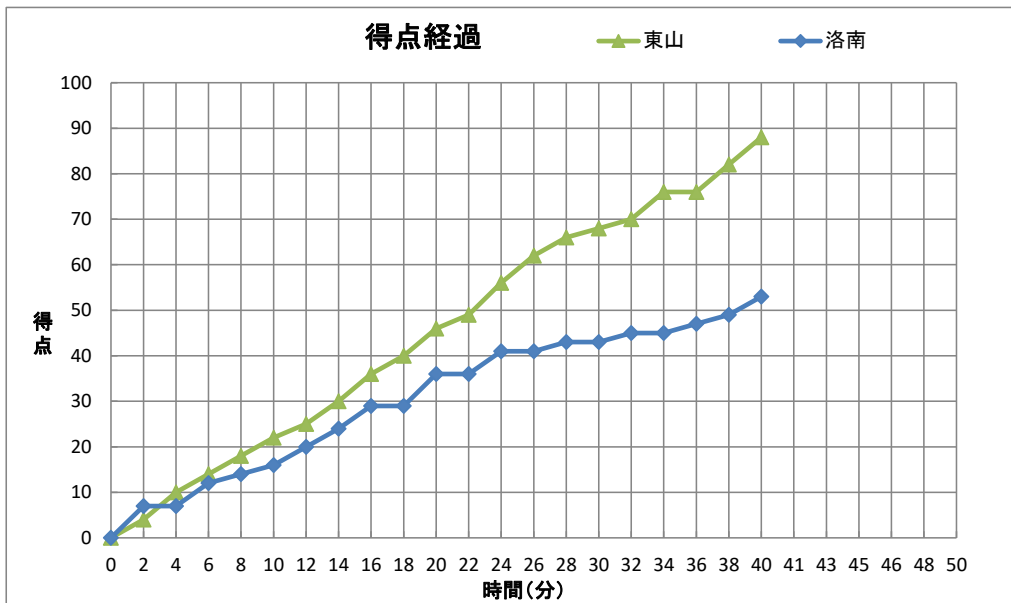




第43回京都府高等学校選手権大会 兼
第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会京都府予選

個人トータル表

男子		11月4日		12:10 開始													
決勝リーグ		島津アリーナ京都		A													
◎ 東山	88	<table border="1"> <tr><td>22</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>24</td><td>2nd</td><td>20</td></tr> <tr><td>22</td><td>3rd</td><td>7</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>10</td></tr> </table>	22	1st	16	24	2nd	20	22	3rd	7	20	4th	10	53	洛南	
22	1st	16															
24	2nd	20															
22	3rd	7															
20	4th	10															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	佐藤 友	23	0	11	1	1	* 4	鬼防 壬陽人	5	0	2	1	0				
* 5	瀬川 琉久	10	1	3	1	0	* 5	井上 涼雅	10	3	0	1	2				
* 6	カンダ マヒカ サロモン	2	0	1	0	0	6	和田 天祐	0	0	0	0	0				
7	十川 虎之介	5	0	2	1	1	* 7	松本 素	6	0	3	0	2				
8	小泉 広翔	4	0	2	0	1	8	中島 悠登	10	0	4	2	1				
9	竹内 龍ノ介	6	0	2	2	0	9	佐々木 凌汰	0	0	0	0	1				
10	南川 陸斗	8	2	1	0	1	* 10	小林 祐	5	1	1	0	3				
11	伊計 叶貴	12	2	2	2	1	11	田中 夢大	5	1	1	0	0				
* 12	飯田 流生	4	0	1	2	0	12	池澤 智史	2	0	1	0	1				
* 13	佐藤 凪	0	0	0	0	0	13	井手 巧海	0	0	0	0	0				
14	松島 慎弥	0	0	0	0	0	14	石田 暖光	-	-	-	-	-				
15	ナトリ オンケン ベナミネ	6	0	3	0	0	15	木村 隼	-	-	-	-	-				
16	稲垣 叶大	6	0	3	0	1	16	神原 龍太郎	2	0	1	0	2				
17	小野寺 星夢	2	0	1	0	1	* 17	中西 慶	6	0	3	0	1				
18	伊藤 温太郎	0	0	0	0	0	18	菊池 瑛太	2	0	1	0	0				
コーチ	大澤 徹也					0	コーチ	吉田 裕司					0				
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	河合 祥樹									
合計		88	5	32	9	7	合計		53	5	17	4	13				
主審: 川路 宗勲																	
副審: 中西 啓太																	
副審: 三宅 廉二																	



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:
TeamB	17:02	:	24:04	:	:	:

〔戦評〕
 決勝リーグ2日目。東山ボールでスタートし、#5がジャンプシュート、#4がリバウンドシュートで先制。洛南も#7のゴール下、#5の3Pですぐさま返す。東山は序盤から1-2-1-1のゾーンプレスで仕掛け、洛南のターンオーバーを誘い#5や#12が速攻で加点していく。洛南は#11が3Pでつなぐが、東山は#6のゴール下、#4のリバウンドシュートなどで切れ目なく得点し1Q終了。22-16で東山リード。
 2Q、東山はスタートラインナップを全員替え、1-2-1-1から2-3のゾーンを継続。対する洛南も1-2-1-1から3-2のゾーンで仕掛け、#5がスティールから速攻、#17がジャンプシュートを決め詰め寄る。東山は#8のゴール下、#10・11の3Pで再び突き放し、#15がゴール下で力強いプレーを見せる。洛南は#5の3P、#7のジャンプシュートで追いかけるも、2Q終了。46-36で東山がリードを広げる。
 後半、東山はスタートに戻すと#5のドライブがバスケットカウント、#12がドライブ#4が速攻で得点し、一気に東山ペース。洛南は4分間で5得点と流れをつかめずタイムアウト。タイムアウト後も東山は#4が速攻やゴール下での力強さを見せ、洛南は攻め手を欠き3Q終了。68-43と東山が25点リード。
 4Q、東山は#11のドライブで先制し、#8が1on1、#7がドライブインから得点していく。洛南は、#16の速攻、#8のドライブで対抗するが、点差を詰めることができない。東山は#9がゴール下で力強いプレーを見せ、#16・14の速攻で勢いを止めない。洛南も#18のドライブやオフェンスリバウンド、#10のゴール下で得点するも点差は縮まらず、88-53で東山が勝利。

戦評: 同志社国際高校 木村 励 記録: 京都八幡高校 堀田 寛